

クラウドソーシング普及支援事業業務委託仕様書

1 業務の目的

クラウドソーシングは、副業・兼業や在宅就業など新たな働き方のニーズに対応するものであり、仕事と育児や介護などの両立にも貢献するものである一方、こうした働き方を知らない方への認知拡大や、やり方が分からない方への不安を払拭するため、認知・導入、体験等の支援を行うことで、多様な働き方の促進による就業機会の拡大を図ることを目的とする。

2 事業実施期間

契約締結日から令和7年3月31日（月）まで

3 対象者

市内在住の18歳以上の方

4 委託業務の内容

(1) 事業周知・広報

事業の対象者に対し、広く事業の活用を促すため、事業内容の周知・広報を行う。周知にあたり、チラシの作成・配布を行うほか、適宜効果的な方法で実施すること。

(2) 問い合わせへの対応、申込受付

事業の参加を検討する対象者からの事業内容に関する問い合わせに対し、適切に対応するとともに申込受付・管理を行うこと。

(3) クラウドソーシングの普及啓発講座の開催

ア 内容 クラウドソーシングを始めるために必要な基礎知識や注意事項に加え、先輩ワーカーからの体験談など、クラウドソーシングに対する興味・関心や意欲喚起につながる内容とする。

イ 参加者 各回ごとに30名以上

ウ 開催回数 平日及び休日に各2回以上の計4回以上

エ 参加費用 無料

オ 実施方法 市内会場またはオンライン（会場開催は1回以上設定すること）

(4) クラウドソーシングの入門講座の開催

ア 内容 クラウドソーシングに興味を持った方が仕事の受注に向け、必要な初心者向けのスキルの獲得（修了者）を支援する内容とする。実際に仕事を体験する講座やアフターサポートを行う。

イ 修了者目標 30名以上

ウ コースの設定数 4コース以上を設定し、スキルの獲得に必要な回数の講座を開催する

エ コースの内容 内容が異なる2種類以上のコースを設定する

オ 参加費用 無料

カ 実施方法 市内会場またはオンライン

(5) フォローアップ

(4)に定める講座の参加者に対し、クラウドソーシングを始めた後に生じた疑問や不安等に応

える機会として、質疑応答の体制を整えること。また、参加者がクラウドソーシングで仕事を受注できるように支援するための企画を適宜立案し、実施すること。

フォローアップ等の方法については、受注者の提案により効果的な手段・方法で実施すること。

(6) アンケートの実施

講座参加者にアンケートを実施「5 業務の報告」に定めるとおり市に報告すること。

5 業務の報告

受注者は、本仕様書に定める業務内容に基づき実施した内容、アンケート結果、広報結果を含めた業務完了報告書を作成し、当該年度の全ての業務を完了したときは速やかに提出するものとする。

また、契約期間中、発注者が、必要があると認める場合には、受注者の運營業務の状況に関する報告を求めることができる。

6 その他留意事項

業務の実施に当たり、以下の点に留意すること。

ア 天災（地震、風水害等）や社会情勢等のやむをえない事情により、事業の実施が困難な場合は、実施方法や参加予定者等への対応などについて、発注者と協議し、対応すること。

イ 業務において作成した成果物、広報媒体等の著作権は、市に帰属するものとする。

ウ 本仕様書に定める業務の運営上の苦情については、発注者と調整の上、誠意をもって対応すること。

エ 本仕様書で定めのない事項及びこの仕様書について疑義が生じた場合は、その都度発注者・受注者で協議し解決するものとする。